

令和5(2023)年度 住まいとコミュニティづくり活動助成 活動中間報告

団体名

ぶんじ寮プロジェクト

活動のテーマ

旧社員寮を活用したまちの人と共につくるまちの多機能共用部「ぶんじ寮プロジェクト」

9月までに達成できた事項(箇条書き)

A:共用部の整備(ハードの整備)

- ・23.4月~23.9月【仕様決定】:スロープや渡り廊下の仕様はほぼ確定しました。
ワークショップは2月に行えるよう調整中。

・23.4月~23.9月【シェアキッチン】

シェアキッチンの設備・備品の再整備に関しては、改めて住民やこれまでキッチンを使用してくださったまちの方々にアンケートを実施。思いの外多くの声が集まり、購入すべき備品を検討中。また、助成金の使い道を再検討する案もでており、相談中。

B:住民発・まちの方々発「ぶんじ寮でやってみたいをカタチにする」の実施・サポート

- ・イベント一覧に記載の通り、約50件のイベントを開催。
- ・月2回ほど、住民や企画メンバーが集い、ミーティングを開催した。

今後の活動予定と令和6年3月末時点の達成予定事項

A:共用部の整備(ハードの整備)

2月にスロープ・渡り廊下の設置のためのワークショップを実施。

シェアキッチン化に向け、助成金の使い道を改めて確定し、備品の再整備だけでなく、まちの方々の声を最大限活かしたものとする。

B:住民発・まちの方々発「ぶんじ寮でやってみたいをカタチにする」の実施・サポート

子ども主体のフリーマーケットの準備は着々と進んでいる(10月上旬現在)。

シェアキッチン化計画を進めるプロセスにまちの方々を巻き込み、備品や設備が整った時点で、多くの方々が使用できる状態を目指す。他、まちの方々から集まるやってみたいの実現に向け、ぶんじ寮の共用部を共に使う取り組みを引き続き行う。

●団体名

ぶんじ寮プロジェクト

●活動のテーマ(協定書と同一)

旧社員寮を活用したまちの人と共につくるまちの多機能共用部「ぶんじ寮プロジェクト」

●助成対象活動に至った理由や背景

ぶんじ寮は会社の社員寮であった築60年の物件を活用しています。現状、まちの人がいつでも遊びに来れる広い共有空間があるにも関わらず、段差が多いことやスロープがなく、ユニバーサルトイレへの侵入が難しいことなど、ハード面の整備が課題としてあったため。

●9月までの活動の進捗状況 今後の活動予定

活動予定 → 進捗 → 今後の予定 として記載する。

A: 共用部の整備(ハードの整備)

●23.4月～23.9月【仕様決定】

①スロープ②渡り廊下の仕様を決定・ワークショップ日程決定(既に委託先は決定済) 必要物品の準備。

●23.9月～24.3月【①スロープ②渡り廊下ワークショップ実施】

まちの仲間とつくるスロープ・渡り廊下制作ワークショップの実施

→ 様々な調整を行い、現時点では、2024.2月にワーク実施予定となっています。

●23.4月～23.9月【③シェアキッチン】

シェアキッチンの設備・備品を再整備

→ 国分寺市東元町周辺に住み、また、これまでぶんじ寮に関わりのあった方々(住民・ぶんじ寮で定期開催されている地域食堂「ぶんじ食堂」の方々・これまでキッチンをつかってくださったまちの方々等)に向けて、シェアキッチン計画の説明を行いました。あったら嬉しい備品や設備に関するアンケートを実施しました。備品にとどまらない要望があり、助成金の使用用途の変更依頼を検討することになりました。現在検討中となります。

→ 助成金の使徒等に則り、事務局に相談予定。主には、設備・備品の再整備以外に、菓子製造許可等の申請費用等も盛り込んだ内容で検討しています。

B: 住民発・まちの方々発「ぶんじ寮でやってみたいをカタチにする」の実施・サポート

○23.9月 【④住民主体のシェアキッチンを使った食堂】

→シェアキッチン化計画が遅れている為、新たに実施できたものはないです。一方で、これまでのつながりや住民とのつながりなどから住民以外がキッチンを使ってイベントすることは複数起きている状況です。

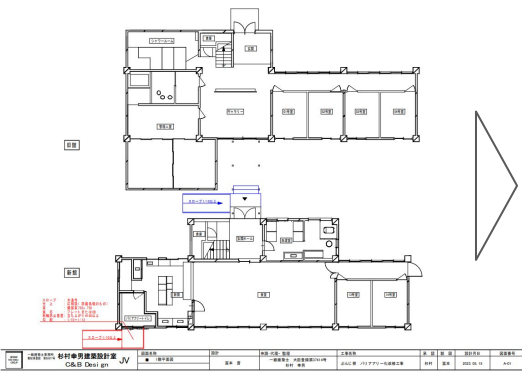
○23.11月 【⑤こども主体のフリーマーケット】

→ぶんじ寮に関わる方々の中で子をもつ親も多く、その方々を中心に 11/25,26の2日程で行う予定となっています。

○24.2月 【⑥まちの方々のシェアキッチンを使った料理イベント】

●まとめ

進捗はやや思わしくないと認識していますが、4月～9月のイベント実施総数は約50件でありました。イベント主催は住民や本プロジェクトに関わるメンバーがほとんどであり、まちの方は10%の約5件に留まります。ハード面が整うことで、ぶんじ寮の共用部を使用する人が多様になり、その結果多機能を備えていけるよう活動していきたいと考えています。



【ぶんじ寮のハード面設計】
設計事務所にぶんじ寮をみて
いただき、3つ図面案をもらいま
した。調整中ですが、恐らく左図
のものになるかと思えます。



【愛情おしつけ弁当】
ぶんじ寮がはじまった頃
から続く配達型のお弁当
屋さん。最近は、お手伝い
してくれる人が増えてきつ
つある。



【朝喫茶はざま】
大学生の住民ふたりでは
じめた「朝喫茶はざま」

キッチンを使用したもの



【屋上花火大会】
7/6 近くの競馬場の花火大
会をぶんじ寮の屋上から見
る会。近所の方々が誘いあ
い30名を超える方々が来寮
した。



【ぶんじ食堂】
月2回ほど、地域の食堂
がぶんじ寮の食堂・キッチ
ンを利用して開催されて
いる。(NHKEテレでも紹
介された)



【国分寺スタジアム】9/16
ぶんじ寮に関わる仲間主
催のイベント。国分寺内外
から約60名が参加した。
まちの未来をつくる事業プ
レゼン大会



【ぶんじ寮にまちの秘密基
地があったら？】
こどもたちと「まちの多機
能共用部」を遊びを通して
考える月1回のイベント。
このイベントにより寮にふ
らっとくる子が増えたり

…。



※4月～9月の開催イベント数：約50件
イベントを通して、顔の見える関係を育んできた。ぶんじ寮に入って来やすくまた、使いやすくなるよう、ハード面を整える後半にしたい。